

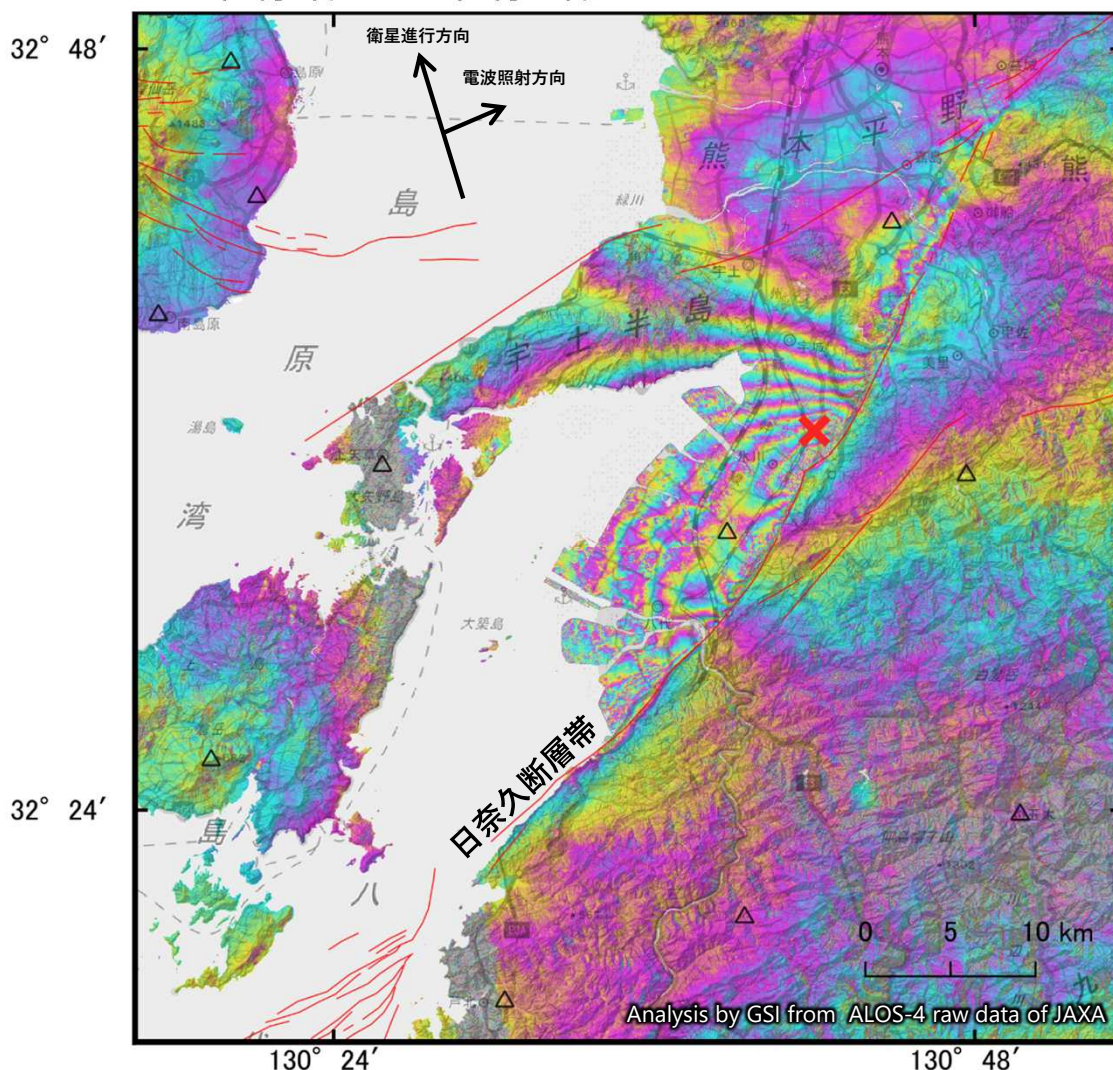
## 「だいち4号」観測データのSAR干渉解析による 令和8年熊本地震（2026年7月28日）に伴う地殻変動

日奈久断層帯の北西部では最大約1mの衛星から遠ざかる変動、南東部では最大約10cmの衛星に近づく変動が見られます。

※断層近傍は複雑な変動をしているため、正確な計測はできません。

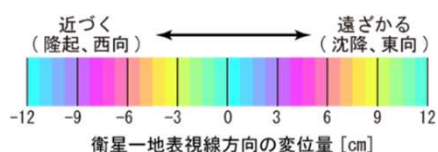
西側上空からの観測のため、衛星から遠ざかる変動は東向きの変動又は沈降を示しています。

2026年7月2日～2026年7月30日



△ 国土地理院GNSS観測点

× 震央 2026-07-28 16:27  
深さ16km M7.1 (気象庁発表)  
— 主要活断層帯 (地震調査研究推進本部による)



|        |                       |
|--------|-----------------------|
| 1回目観測日 | 2026-07-02<br>(だいち4号) |
| 2回目観測日 | 2026-07-30<br>(だいち4号) |
| 観測時刻   | 00:18頃                |
| 取得間隔   | 28日間                  |
| 衛星進行方向 | 北行                    |
| 電波照射方向 | 右(東)                  |
| 観測モード* | U-U                   |
| 入射角    | 34.6°                 |
| 偏波     | HH                    |
| 垂直基線長  | -35 m                 |

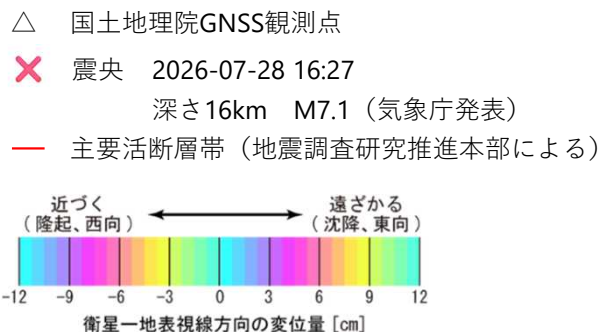
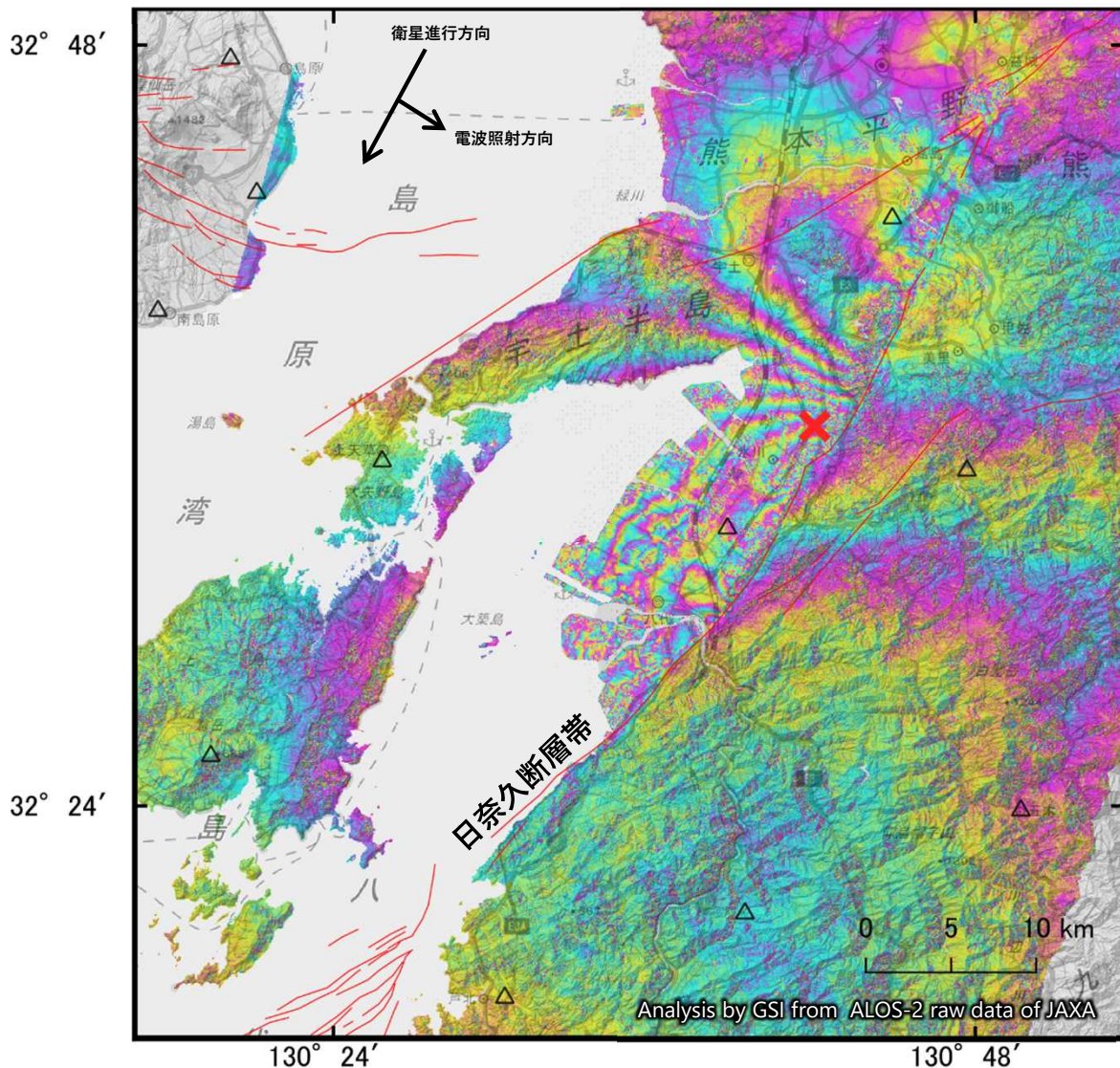
背景：地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図

\* U：高分解能(3m)モード

本解析で使用了たデータは、JAXAとの協定及び地震活動SAR解析ワーキンググループの活動を通して得られたものです。  
対流圏遅延補正には、気象庁数値予報格子点データを使用しています。

# 「だいち2号」観測データのSAR干渉解析による 令和8年熊本地震（2026年7月28日）に伴う地殻変動

2022年12月7日～2026年7月29日



|        |                       |
|--------|-----------------------|
| 1回目観測日 | 2022-12-07<br>(だいち2号) |
| 2回目観測日 | 2026-07-29<br>(だいち2号) |
| 観測時刻   | 12:59頃                |
| 取得間隔   | 1330日間                |
| 衛星進行方向 | 南行                    |
| 電波照射方向 | 左(東)                  |
| 観測モード* | U-U                   |
| 入射角    | 43.0°                 |
| 偏波     | HH                    |
| 垂直基線長  | -220 m                |

※画像全体で干渉性が低くなっています。

\* U：高分解能(3m)モード

背景：地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図

本解析で利用したデータは、JAXAとの協定及び地震活動SAR解析ワーキンググループの活動を通して得られたものです。  
対流圏遅延補正には、気象庁数値予報格子点データを使用しています。